



学校創立 146 周年

百年松

阿木名小中学校だより 11 月号 令和 7 年 11 月 20 日発行

R7 年度学校教育目標

波濤を越えてたくましく生きる

主体的に学び合い、認め合う児童生徒の育成

キャッチフレーズ

うれしい たのしい ありがとう ~Keep Smilin'~



阿木名小中学校

苦痛は一瞬 栄光は一生

校長 阿部 康夫

11 月 4 日からの県民週間では、延べ 105 人の保護者や地域、行政関係の皆様が来校され、子どもたちの学習や活動を参観してくださいました。いただいたアンケートには貴重なご意見や励ましのコメントもあり、職員一同で確認し、今後の学校改善に活かしてまいります。お忙しい中、誠にありがとうございました。

さて、これから子どもたちは 12 月 13 日(土)に行われる校内ロードレース大会に向けて体育の授業を中心に持久走に取り組み、学校目標の「波濤を越えて…たくましく生きる」を体現することになります。持久走は誰にとっても楽ではありませんが、乗り越えた先にある達成感や爽快感は、今後の自信や困難を乗り越える力につながります。



長距離を走っていると、苦しい時間を過ぎた後に「セカンドウインド(急に楽になる現象)」が訪れることがあります。この体験をすると、走ることが楽しく感じられるようになります。「罰走」という言葉を聞いたことがあるかもしれませんが、昭和や平成の頃は、走るとは「罰やしごきで走らせられる」というようなネガティブなイメージに捉えられがちでした。しかし、令和の今では、セカンドウインドを実感し、スポーツとして楽しみながら体力づくりに励むことが大切です。大人の皆さんには、「走らせられる」という持久走に対するイメージをぜひ払拭してください。そして、罰で走らせるといふようなことは、絶対にやめましょう。

先月、スポーツ庁が公表した 2024 年度の体力・運動能力調査によると、運動経験のある人は成人後も運動能力が高く、スポーツ習慣を維持していることが分かっています。欧米では「Exercise is Medicine! (運動は薬)」といわれ、運動は病気予防や改善に薬と同等の効果を持つとされています。日本でも以前から生活習慣病の予防に運動は推奨されてきましたので、ウォーキングやジョギングに取り組む人も多いと思います。



タイトルの「苦痛は一瞬 栄光は一生」は、ラグビー選手で世界トップのニュージーランド代表 All Blacks で活躍したロムー氏の言葉です。彼は 196 センチ、119 キロの体格で 100m を 10 秒 5 で走り、「暴走機関車」とラグビー界では呼ばれるほど大活躍していたのですが、腎臓疾患により、歩くこともラグビーをすることもできなくなります。しかし、腎臓の移植手術とリハビリを乗り越え、2 年後に代表復帰を果たしました。その時、記者に「なぜそこまで頑張るのですか?」という問いに、この言葉で答えたそうです。

ロードレース大会は、まさに「苦痛は一瞬 栄光は一生」。この経験が子供たちの未来の健康生活にもつながることを願っています。大会当日は、温かい励ましと賞賛をぜひお願いします。そして、伊須湾沿いを親子でジョギングする姿が見られることを楽しみにしています。(笑)



本校の公式インスタグラムをフォローしてますか？

インスタグラムで、最新情報を発信しています ⇒ 右の QR コードを読み取ってください
アカウントポリシーは本校ホームページ (<http://www.s500.jp/agina/>) に掲載しています



《 学習発表会 》 11月1日～7日の一週間は、地域が育む「かごしまの教育」県民週間でした。学校自由参観・中学校学習発表会・小学3・4年生の音楽発表会には多くの保護者の方や、地域の皆様方に参観していただきました。特に学習発表会では、中学1年生による大島紬についての調べ学習の発表、中学2・3年生による劇「マイ・ライフ」、全体合唱「輝くために」、さらに今年度は

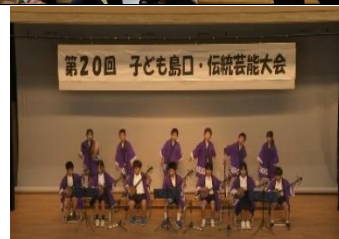


小学5・6年生も合奏で参加し、この日のために懸命に練習してきたがんばる子どもたちの姿をご覧いただけたいと思います。発表を終えた子どもたちの表情からは満足感と達成感がにじみ出ていたように感じました。



《 瀬戸内町子ども島口・伝統芸能大会 》

11月8日(土)の土曜授業日に本校小学3・4年生が瀬戸内町子ども島口・伝統芸能大会に出場しました。子どもたちは、この日のために、せとうち出前講座の里朋樹さん・義永陽子さんのご指導のもと、4月から「行きゅんにゃ加那節」・「ワイド節」の練習に励みました。朝の活動や昼休みにも島唄や三味線の練習を積み重ね、本番ではトップバッターで緊張したものの、見事に発表することができました。この島唄の学習を通して、改めて奄美の文化の魅力や郷土を愛する心を培うという貴重な体験をすることができました。



《 修学旅行 》

10月22日23日の1泊2日で小学5・6年生が修学旅行に行きました。平川動物公園・知覧特攻平和会館・鹿児島地方裁判所・かごしま水族館等の行程で楽しい時間を満喫しました。自主研修では各班で子どもたちが事前に立てた計画に沿って時間通りに行動できました。帰校した子どもたちの表情や会話から充実した思い出に残る修学旅行になったことと思います。



《 朝の光景 》

年度初めから中学生を中心に有志が朝の清掃活動を行っていましたが、10月の後半から校庭の草取りや学校周辺の清掃を自主的に行う児童生徒が増えています。中学生が小学低学年の子どもたちに掃除の仕方を教えている姿は見えてとても幸せな気持ちになります。誰かのために役に立ちたいという心がさらに育ち、さらに広がっていくとうれしいです。



＜ 12月行事 ＞ ～人権月間です～

- 1日(月)学校集金振替日
人権集会
- 2日(火)～教育相談(中学校)
- 3日(水)中:人権教室
- 5日(金)阿木名読み聞かせ、
学級PTA(中3以外)
- 13日(土)土曜授業 ロードレース大会
門松づくり(雨天時は延期)
- 15日(月)ロードレース大会(予備日)
- 24日(水)終業式
- 26日(金)いじめ問題子供サミット、
レッツ・エンジョイ・イングリッシュ・デイ
- 1月8日(木)始業式



＜ 新体制スタート ＞

生徒会役員選挙が行われ、新生徒会の3役が決定しました。生徒会は生徒の主体的な活動によって学校生活の改善・充実に努める自治的な組織です。これまでの活動を継承しながら、児童生徒の数が減少する阿木名校を元気にするような主体的な活動を期待しています。これまでの屋崎会長はじめ旧役員の皆さんご苦労様でした。

《 新生徒会役員 》

生徒会長	林 凜研		
副会長	川崎 真菜美		
書記	久原 麻矢		
学習放送	部長 平瀬心湊	副	神保柚月
生活環境	部長 徳永瑛人	副	玉利愛樹
保体	部長 中村陽依	副	新 結愛